

自己評価報告書

平成23年4月13日現在

機関番号：64401

研究種目：基盤研究（C）

研究期間：2008～2011

課題番号：20520723

研究課題名（和文） イベリア半島におけるブタ飼養と地域ブランドとしての「イベリコ豚」の形成過程

研究課題名（英文） The Iberian Pig: An Anthropological Approach to Pig-feeding Systems and the Process of Creating a New Local Brand in the Iberian Peninsula.

研究代表者

野林 厚志（NOBAYASHI ATSUSHI）

国立民族学博物館・研究戦略センター・准教授

研究者番号：10290925

研究分野：人類学、民族考古学

科研費の分科・細目：

キーワード：

1. 研究計画の概要

本研究の目的は地域社会における動物の位置づけを人類学的な立場から考察し、現代社会における人間と動物との関係の新たな展開の様相を明らかにすることである。具体的には、イベリア半島で飼養されている「イベリコ豚」が当該地域で地域ブランドとして確立していった過程について、現地調査を中心とした人類学的な視点をもって分析し、現代社会における人間と動物との新たな関係づくりを、従来、一般的に採用されてきた生態・環境モデルに、社会的・地域文化的要因を連結させて考察するための関係モデルを提示することにある。

2. 研究の進捗状況

本研究計画では、初年度は次年度以降の現地調査を進めるための作業仮説構築のための文献渉猟を中心とした研究活動を行い、2年目、3年目には現地調査を実施した。実際に現地調査を行った結果、明らかになってきたのは、（1）イベリコ豚の地域ブランド形成の過程には地域差が存在すると同時に、同一地域においても関連する企業の規模や地域ブランドを認定する産地証明協会によって差異が生じているということ（2年目の調査結果）、（2）小規模な生産者が比較的多い地域（エストレマドゥーラ等）では、Dehesaとよばれる地中海性森林を活用したエコツーリズムとイベリコ豚とを組み込んだ観光開発が模索され、ブランド形成における付加的な価値をうちだす傾向が見られるということ（3年目）、（3）生産者と消費者との間では、現地においてもイベリコ豚に関する認識、理解には相当の差が生じており、地域ブランドが生じていく過程において、地域の食

文化や歴史的な経験が必ずしも生産物には継承されていない可能性がある（2、3年目）、等のことが明らかとなった。

日本で得られるイベリコ豚ならびに関連した製品に関する情報は極めて限定的なものに限られており、コモダイズムが生成させるイメージとは異なる状況が生産地において生じていることは、本研究課題における現地調査を行ったことで得られた知見である。また、当初の計画では実態が必ずしも明らかとなっていなかった Dehesa（地中海性森林）の重要性が、本研究課題を遂行するうえでセビリア大学、コルドバ大学の研究者と協同することで明らかとなっており、次年度の調査でも考慮していくことを企図している。

3. 現在までの達成度

②おおむね順調である。

（理由）

予定していた調査についてはほぼ計画通りに進んでいる。ただし、当初計画では気がつかなかった生育環境に関する Dehesa 利用の歴史的な背景を今後、考慮しながら調査を進めていく必要が生じている。また、次の点においても今後の計画の中で配慮していく必要がある。

（1）調査対象に企業が含まれていることから、情報開示の方法や範囲について現地との確認に若干の時間を要しており、成果公表（出版形態）にやや遅れを生じている。

（2）平成22年度に本邦において口蹄疫が発生したことにより、現地調査に制限が生じた。

4. 今後の研究の推進方策

従前の問題については、(1) 公表の時期が遅れること以外には、内容上で公表が不可能となる問題は生じていない。(2) 口蹄疫は終息しており、次年度以降には調査の制限はないと判断できる。

以上の点に鑑みた場合、次年度も研究計画にしたがい現地調査を継続するとともに、本年度までに蓄積したデータを分析し、研究成果の公開を論文、図書の刊行によって行うものとする。

5. 代表的な研究成果

〔雑誌論文〕(計1件)

野林厚志 「ブタ飼育における個体管理-台湾ヤミが行なうブタの舎飼いと放し飼いの比較」『ドメスティケーション-その民族生物学的研究』(国立民族学博物館調査報告 84) 2009, 289-305, 査読有

〔学会発表等〕(計2件)

Atsushi Nobayashi 'The current situation of Iberian pig and its ham in Japan.'
"La Junta de un cocedero de altramuces."
La casa de la cultura de Monesterio, Monesterio, 2010.11.12

野林厚志 「ブタの弁明-弥生ブタからイベリコブタまで」国立民族学博物館公開講演会『人・家畜・感染症-グローバル化時代の関係をさぐる』2009.10.9 東京日経ホール

〔図書〕(計2件)

野林厚志 昭和堂『グローバリゼーションと〈生きる世界〉-生業からみた人類学的現在』(松井健、名和克郎、野林厚志編) 2011, 167 - 207

野林厚志 岩波書店『動物観と表象(ヒトと動物の関係学)』(奥野卓司・秋篠宮文仁編) 2009, 92-114

〔産業財産権〕

○出願状況(計0件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
国内外の別：

○取得状況(計 件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
取得年月日：
国内外の別：

〔その他〕